

平成28年5月22日

チーム代表者各位

## 清水卓球リーグ戦の運営方法の変更について（重要）

静岡市卓球協会  
理事長 川端 英治  
大会運営部長 小吹 真司

### 1. 背景

今年3月末の最終戦の時に、28年度の清水リーグ戦の運営方法をご説明しました。およそ以下の2点です。

- ・ 参加チームが飽和状態になってきたので、3名いれば1チームが組めた体制を1チーム4名以上に変更する。  
(暫定的に3名でも試合を成立させ、2名の場合は練習試合とする)
- ・ 時間短縮を図るための方策を採る。  
(ダブルスを3ゲームマッチにする、開会式の簡素化をする、等)

上記提案を5月14日のリーグ戦打ち合わせ会議で提案し、承認後運営する予定でございましたが、会議の席上チーム代表者から、

- ・ 4名で1チームと決めたのだから、3名で試合を成立するのはおかしい。  
(3名のチーム同士の試合はどうなるのか、その際の勝ち点はどうなるのか等、付随する意見あり)
- ・ ダブルスの3ゲームマッチはやりたくない。たとえ時間がかかったとしても、従来の5ゲームマッチで行いたい。

という意見が出ました。これについて会議内で討議した結果2分化しましたので、最終的に採決の結果、以下の2. の様に決定させて頂きました。

### 2. 平成28年度の運営方法（ラージボールにも適用します）

- 1) 3名で参加する場合は、練習試合とする。  
練習試合は1番から3番のダブルスまでとする。  
(2名以下の場合は、棄権とする)
- 2) 従来通り、ダブルスは5ゲームマッチとする。  
(硬式のみ。ラージは従来通り3ゲームマッチ)
- 3) 時間短縮を図るため開会式を簡素化し、第一試合の開始を9:00目標とする。  
8:00 開場  
8:00~8:30 台出し、準備(完了次第、受付を開始する)  
8:30~8:45 受付  
8:45~9:00 開会式(昨年度の表彰式は行わない)  
9:00 第一試合開始
- 4) 全チーム、そのチームの代表者が、必ず開会式前に受付を済ませる。
- 5) 試合前の練習は3本以内とし、速やかにゲームを始める。
- 6) 棄権するチームを減らす目的で「勝ち点制」を継続(ラージは新規適用)する。

- 7) 選手の追加・変更は前日19:00までとする。  
(緊急の場合は除く)

3. 今後について

各チームの代表者は、上記の内容をチーム内のメンバーに展開し、徹底を図るよう  
よろしくお願い致します。

上記の内容は、リーグ戦打ち合わせ会議時に採決した結果を元に決定した内容ですが、  
今期の運営状況によっては、来期のやり方を検討せざるを得ませんので、その時は  
ご協力のほど、よろしくお願い致します。

以上